

土屋正忠 後援会ニュース

平成29年8月10日発行 土屋正忠後援会事務局

第105号

都議選に勝利した小池知事、政局から政策へ 東京オリンピック・パラリンピックの準備を前倒しに

7月2日の東京都議会議員選挙は、自民党にとって史上最低の23議席と厳しい結果になりました。府中市鈴木きんじ氏、小金井市広瀬まき氏、武蔵野市島崎よしじ氏の各候補は、支援者と共に各々全力を挙げて戦いましたが、時代の大きな潮流に流されてしまいました。国会議員の不行跡と加計学園問題などの説明不足が、大逆風の二因になったことを考えると、この現実を謙虚に受け止め、未来に向かって歩むことを決意しています。

豊洲移転の早期実現と 選手村アクセス道路の着工を早く

東京オリンピックは33種目40会場で実施されます。

①ヘリテージゾーン 国立競技場の他、日本武道館などの地区
②東京ベイゾーン 有明アリーナや新設のカヌースラローム会場など、お台場・有明地区

③その他

さいたまスーパーアリーナなど、他県で行われる種目の施設建設は、国や都など各施設管理者が建設するが、最大の課題は選手村と競技会場とのアクセス道路です。国立競技場への道路は、築地市場の地下を通ることになっていますが、舩添知事の辞任と小池知事誕生の影響で二年余り遅れています。地下は工期的に間に合わないの

で、地上に仮設の道路を通すことになった。それでも、豊洲移転後の築地市場の撤去に二年、仮設道路築造に二年、絶対的に二年はかかる。もし途中で、地下埋設物やアスベスト等トラブルが起きれば、この工期も延びる可能性があります。小池都知事は、都のガバナーとして、全力で東京オリンピック・パラリンピックの準備の先頭に立つて欲しい。



(平成29年7月2日 東京都議会議員選挙結果)

維新	生活者	民進	共産	公明	都ファ	自民
1	1	5	19	23	55	23